

2023 年度

【2020 年度・2022 年度卒業生・修了生就職先企業対象】

卒業生に関する企業アンケート

集計結果

2023 年 10 月

大阪産業大学

目 次

○企業アンケート実施概要	1
○企業アンケート集計結果	2
○総評	5

<アンケート実施概要>

調査目的：卒業後半年および2年半となる卒業生が就職した企業に対して、卒業生に関するアンケートを実施し、本学の教育活動や在学中の学びを通じて得た知識・能力を実社会で発揮できているか等を評価し、本学の教育活動の改善や質向上へ活用することを目的する。

調査対象：2020年度卒業生・修了生 就職先企業（2020年3月卒業・修了、2019年9月卒業、修了）
2022年度卒業生・修了生 就職先企業（2022年3月卒業・修了、2021年9月卒業、修了）

調査方法：Webによるアンケート

調査期間：2023年8月22日～2023年9月22日

回答率：295社／947社（回答率31.2%）

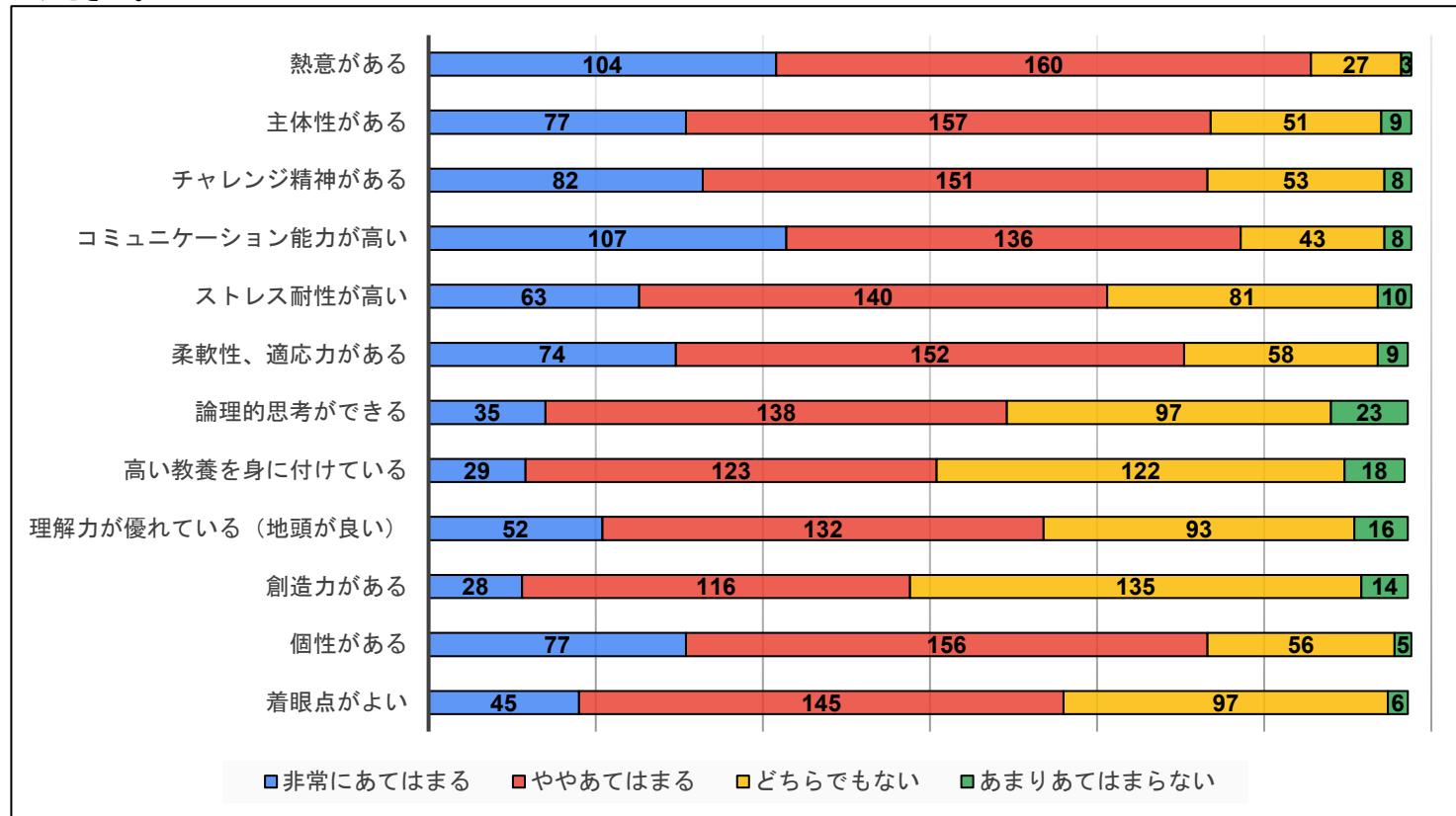
アンケート設問：選択式4問、自由記述1問

設問	選択肢
【1】貴社に就職した本学の卒業生に対し、概ね共通して抱いておられる印象について、最もあてはまるものをご回答ください。	①熱意がある②主体性がある③チャレンジ精神がある④コミュニケーション能力が高い ⑤ストレス耐性が高い⑥柔軟性、適応力がある ⑦論理的思考ができる⑧高い教養を身に付けている⑨理解力が優れている（地頭が良い） ⑩創造力がある⑪個性がある⑫着眼点がよい
【2】本学の学生に対して、在学中に身に付けておいてほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（4つまで選択可）	①熱意②主体性③チャレンジ精神④コミュニケーション能力⑤ストレス耐性⑥柔軟性、適応力 ⑦論理的思考⑧高い教養⑨理解力（地頭のよさ） ⑩創造力⑪個性⑫着眼点のよさ
【3】本学の学生に対して、在学中に特に深く取り組んでおいてほしいと思うことについて、あてはまるものをご回答ください。（3つまで選択可）	①学習（幅広い教養）②学習（専門的な学び） ③卒業研究・ゼミ④部活動・サークル・課外活動 ⑤ボランティア活動⑥海外留学 ⑦インターンシップ・就業体験⑧資格取得 ⑨友人との交流・人間関係作り⑩趣味活動 ⑪アルバイト⑫その他
【4】今後、本学学生の採用を増やしていきたいと思いますか。	①非常にそうおもう②ややそう思う ③どちらともいえない④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない
【5】今後、本学がより社会で活躍できる人材を育成していく上で、取り組んでいくべきこと、アドバイス、期待する人材像、その他コメント等があればご記入ください。（本学の教育改善のため、忌憚のないご意見を賜れますと幸いです）	自由記述

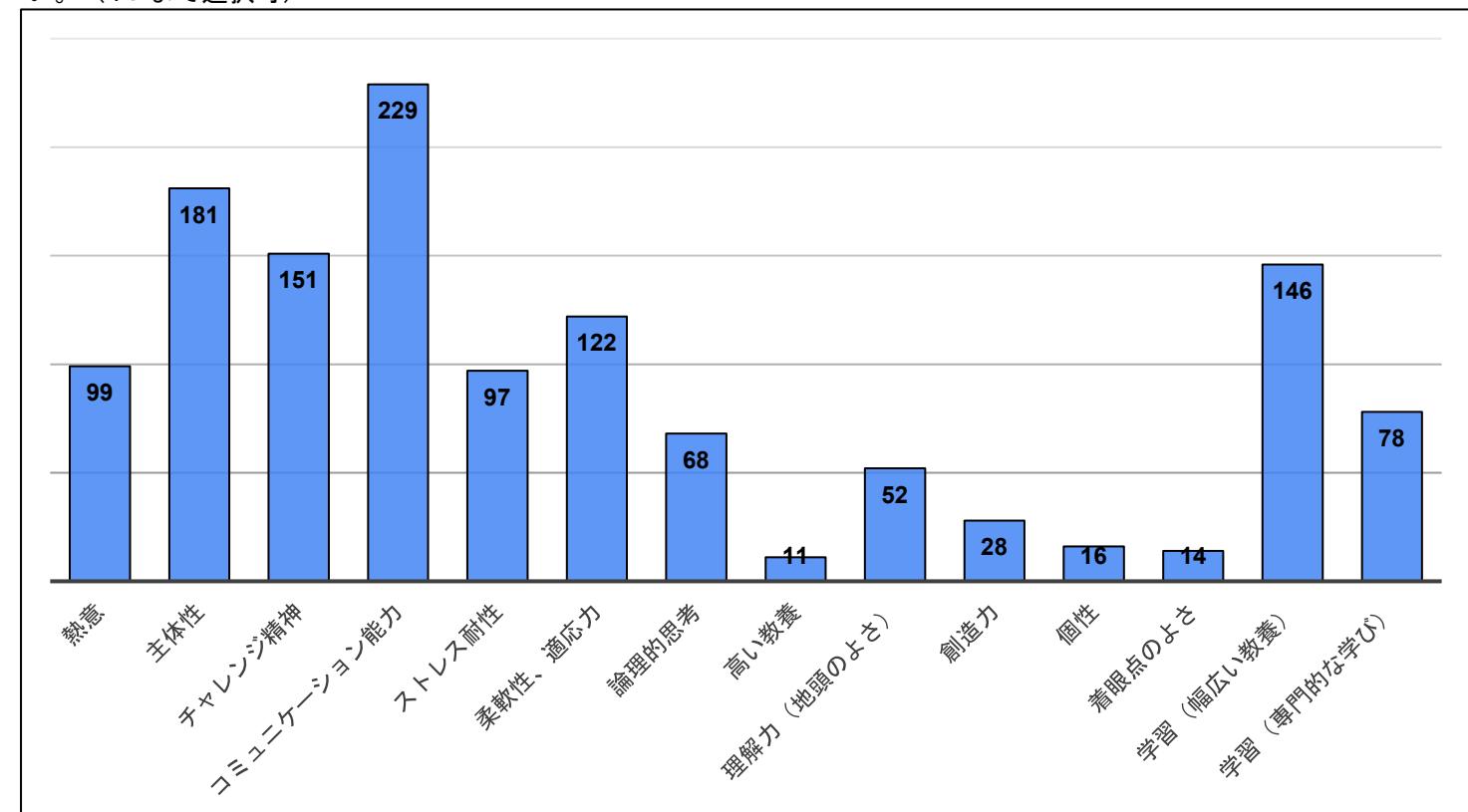
2023年度卒業生に関する企業アンケート

●単純集計

【1】貴社に就職した本学の卒業生に対し、概ね共通して抱いておられる印象について、最もあてはまるものご回答ください。

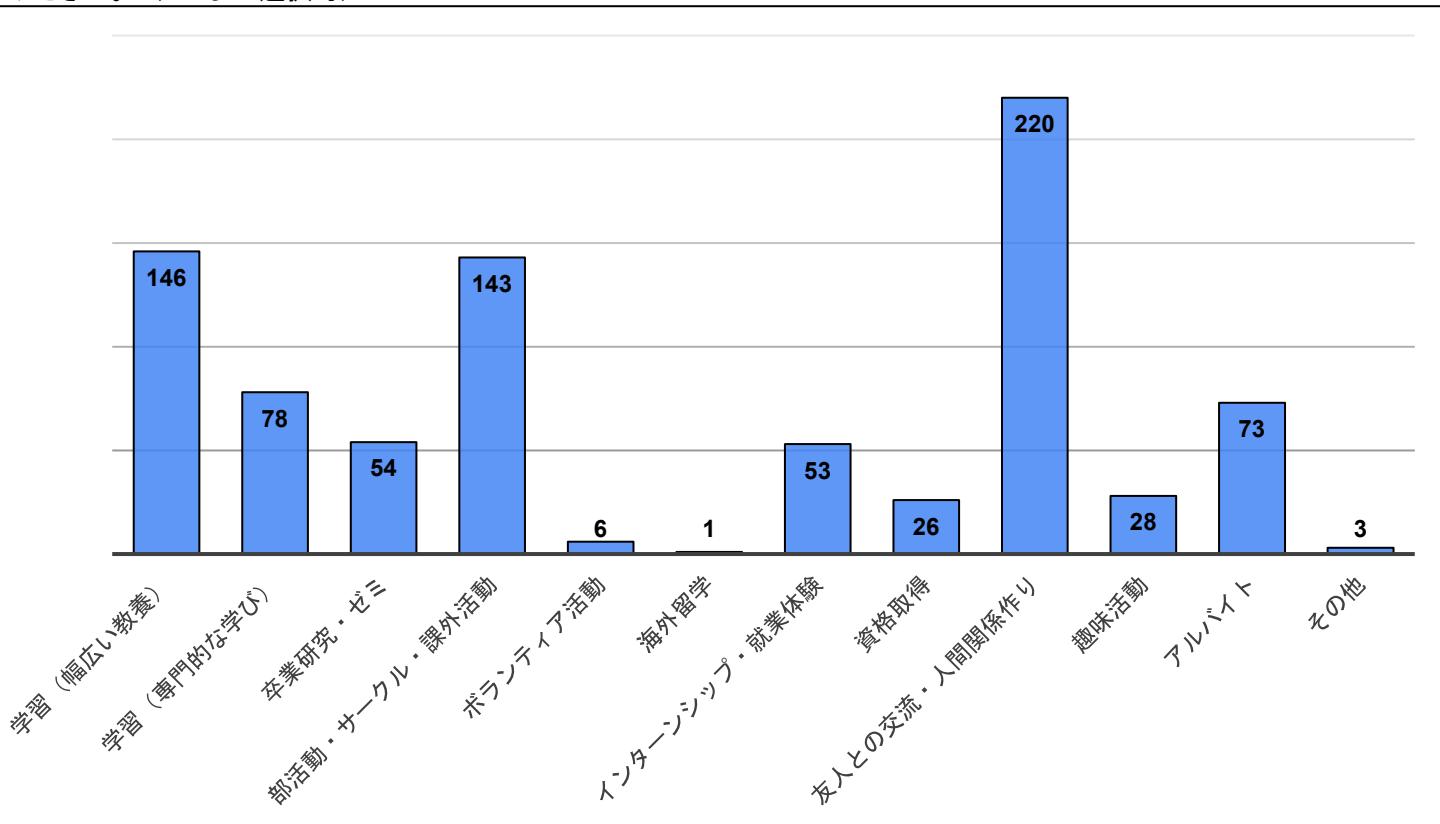


【2】本学の学生に対して、在学中に身に付けておいてほしいと思うことについて、あてはまるものご回答ください。（4つまで選択可）

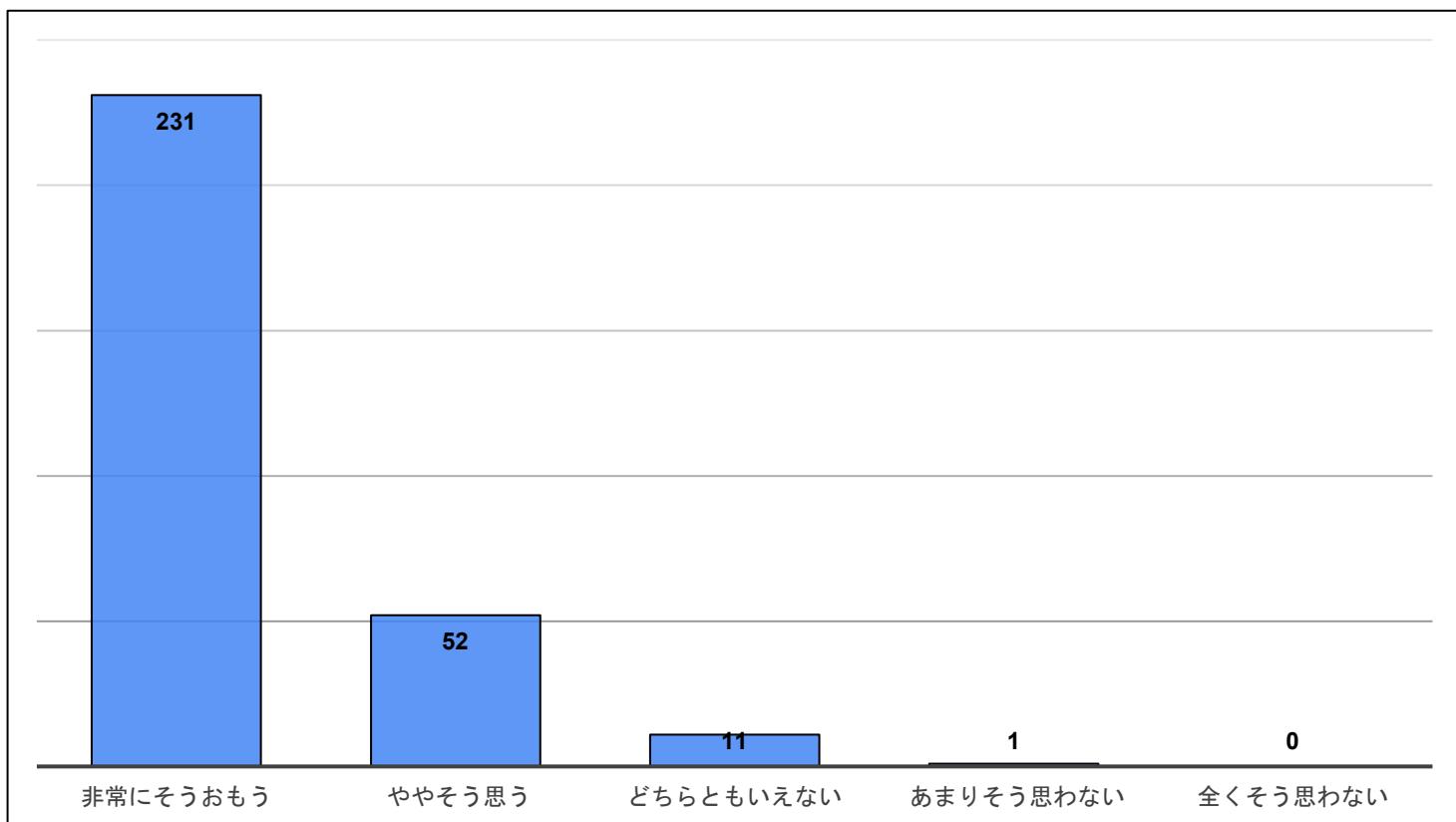


2023年度卒業生に関する企業アンケート

【3】本学の学生に対して、在学中に特に深く取り組んでおいてほしいと思うことについて、あてはまるものご回答ください。（3つまで選択可）



【4】今後、本学学生の採用を増やしていきたいと思いますか。



【5】今後、本学がより社会で活躍できる人材を育成していく上で、取り組んでいくべきこと、アドバイス、期待する人材像、その他コメント等があればご記入ください。
(本学の教育改善のため、忌憚のないご意見を賜れますと幸いです)

○コミュニケーションに関する意見を抜粋

- 他大学の学生よりコミュニケーション能力に長けている学生が多いため今後もそこを伸ばしてほしい
- 沢山の人とコミュニケーションを取ってほしい
- 専門的な学びも当然大切ですが、社会に出るにあたり活きてくるのはやはり幅広い教養ではないかと思います。また、コミュニケーションを苦手とする若手が増えていることもあります。ストレスを抱え込んでしまう傾向にあります。そのためにも友人との交流を深めることができ、人間関係を構築できる学生が良いかと思います。
- 元気でコミュニケーションがある程度とれる方は弊社の社風にマッチすると思います。自発的に動いて発言できる力を身に付けて頂けると頼もしく思います。

○主体性に関する意見を抜粋

- 当社の場合で申し上げますと、「主体性」を重要視しております。学生時代から培われた経験が社会人となって活かされていくと思います。
- 主体性を持って物事に取り組める方、今ある現状を疑って改善しようとする方主体性（自分がやるんだという意識）を養って就業いただけたら幸いです。（任せ、腰が重い傾向にある）
- 主体性がはぐくめるような授業、研究、課外活動等実施いただければ幸いです。
- 集団の中において協調性がありつつ、かつ主体性のある人材は、どの企業からも求められる人材になると思います。地頭が良いことはとても大切なことです、大学生活の中で育成できる（伸ばすことが出来る）のは、協調性や主体性だと思っています。

○チャレンジ精神に関する意見を抜粋

- チャレンジ精神は大なり小なり失敗を経験しないと培われないとと思います。学生時代に色々な失敗を経験して、そこから学んで、トライを畏れない人になって頂きたいです。
- チャレンジ精神と探求心の向上を期待します。
- 失敗を恐れずチャレンジできる人材を熱望しています。また、多くの人の係わりが不可欠ですので、課外活動にも積極的に取り組んで頂きたいと思います。

総評

企業から見た本学卒業生・修了生に対して共通して抱いている印象は「熱意」「コミュニケーション能力」「チャレンジ精神」が高いと評価している。その一方で「創造力」「高い教養」については、他の項目に比べ低い結果となった。

また、今後本学学生に対して在学中に身に付けておいてほしい能力では、「コミュニケーション能力」「主体性」「チャレンジ能力」といった所謂「社会人基礎力」に対応する内容であった。それ以外では、大学の学習などによって得られる「学習(幅広い教養)」も必要とされている。在学生活に深く取り組んでほしいことについては、「友人との交流・人間関係作り」「部活動・サークル・課外活動」「学習(幅広い教養)」など回答した企業に必要な能力を培うためのものであった。

全体として、本学卒業生・修了生を高く評価する回答が多かった。今後、より社会に必要な能力を養ってもらうため、教育を改善していく必要がある。